



教案 2026 年 4 月

4 月のテーマ

世界の創造

4 月 5 日 ヨハネによる福音書 20 章 1 節～18 節

## 何が書いてある？

最初に「週の初めの日、朝早く、まだ暗いうちに」（1 節）とあります。朝、まだ暗いうちにマグダラのマリアはイエスさまのお墓に行きました。イエスさまに会いたい、イエスさまの近くにいたいというマリアの強い気持ちが伝わってきます。しかし、墓をふさいでいるはずの石は取りのけられていました。マリアにとって大変な驚きだったことでしょう。マリアはその驚きを二人の弟子に伝えました。弟子たちも墓に行き、墓が空っぽであるのを確認します。

イエスさまが十字架の上で死なれただけでなく、その遺体すらなくなってしまったことで、マリアは墓の外で泣きました（11 節）。この一文にはマリアの深い悲しみ、失望を感じます。

しかし、この出来事はマリアの涙で終わりではあ

りませんでした。マリアは神さまの言葉の伝え手として現れた二人の天使に出会うのです。さらに予期せぬことにマリアが振り返った時、イエスさまとの再会を果たします。

イエスさまは彼女に「マリア」と呼びかけます（16 節）。聖書において名前は人格的存在そのものを表します。この再会、そして呼びかけに彼女は「ラボニ（先生）」と返すのです。さらに弟子たちのところへ行って「わたしは主を見ました」と告げました。そこに、マリアが確かにこのイエスさまとの再会をしっかりと心に受け止めていることがわかります。心にイエスさまを受け止める時、復活はその人を生かす大きな喜びと希望の出来事となるのです。

## では、どう読む？

十字架の出来事はイエスさまをとりまく人々の間にも不安、悲しみ、失望をもたらしたことでしょう。しかし、復活に対して、恐れをいだく人、不安をいだく人、疑う人、そして恐れつつもしっかりと受け止めるマリアのような人もいました。「わたしが、あの方を引き取ります」（15 節）という言葉から、マリアがイエスさまを正式に埋葬し、誠意をしめしたいという思いが現れています。マリアにとってイエスさまとの出会いは愛と信頼に満ちたものであったのでしょう。

ただ、出会いはいつもイエスさまの側から始まります。マリアが振り向いた先に、イエスさまは立っ

ておられました。マリアが見つめていた方向ではなく、振り向いたその先で、思いがけない再会を果たすのです。「婦人よ、なぜ泣いているのか。だれを捜しているのか」（15 節）……私たちが捜すよりも前に、イエスさまはマリアを、そして私たちを捜してください。さるお方です。

そして、イエスさまと出会う人はまた、その出会いを伝える人へと変えられます。マリアは弟子たちに「わたしは主を見ました」（18 節）と告げました。イエス・キリストを救い主と信じる私たちもまた、復活の主イエスの喜びを伝える存在となれるのです。

## 名前を呼ばれて

イエスが「マリア」と言われると、彼女は振り向いて、ヘブライ語で「ラボニ」と言った。  
(16 節)

さんびか 『こどもさんびか改訂版』 91、『こどもさんびか』 115B、『讃美歌 21』 326

この前、町を歩いていたら、いきなり名前を呼ばれました。とってもびっくりして呼ばれたほうを振り返ったら、小学校の時の同級生でした。小学校を卒業してから一度も会っていなかったのに、私だってわかったんですね。

名前を呼ばれて嬉しかったことといえば、こんなこともありました。私がCSに行き始めて2回目の時のことです。スタッフの人が私のところに来て、名前を呼んで「よく来たね！」って言ってくれたのです。まだ1回しか会ったことがなかったのに、スタッフの人は私の名前を覚えていたのですね。気持ちがふわーっとあたたかくなりました。

イエスさまにはたくさんの友だちがいました。友だちですから、お互いを名前で呼んだでしょうね。イエスさまに名前を呼んでもらった人たちも、みんなふわーっとあたたかい気持ちになったんじゃないかなって思います。マグダラのマリアという人もそうでした。だから、マリアさんはイエスさまが十字架にかかって死んでしまった時、悲しくてたまりませんでした。そして、イエスさまのからだに油をぬってあげようと思って、まだ朝暗いうちにお墓に出かけていきました。

でも、お墓に行ってみるとイエスさまはいません。そのかわり、白い服を着た天使が2人いました。何かふしぎなことが起こったのです。マリアさんはびっくりしたことでしょう。でも、びっくりはそれだけではありませんでした。今度は後ろから声をかけら

れたのです。最初は誰の声か、分かりませんでした。でも「マリア」と呼ばれた時に、分かったのです。なつかしいイエスさまの声だって！そして、前と同じように、先生っていう意味の「ラボニ」という言葉で返事をしました。死んでしまったはずなのに、ほんとに復活したのかな……なんて考えなかったでしょうね。だって、イエスさまの声そのものを聞いたのですから。マリアさんはその後、お弟子さんたちのところへ行って、イエスさまを見たことを伝えました。

マリアさんはイエスさまをさがしにお墓に行きましたけれど、そこにイエスさまはいませんでした。でも、イエスさまのほうからマリアさんを見つけて、声をかけてくれました。私たちも同じです。私たちがイエスさまをさがすではありません。イエスさまが私たちをさがしてくれます。そして、私たちの名前を呼んでくださいます。

イエスさまに名前を呼ばれた時、マリアさんは大喜びで返事をしました。私たちも神さまに名前を呼んでもらったら、マリアさんのように喜んで返事をしたいですね。

### 祈り

イエスさまがマリアさんに近づいて、声をかけてくださったように、どうか私たちにも声をかけてください。神さまの声に、私たちが喜んで返事ができますように。

## 今週の暗唱聖句

わたしは主を見ました (16 節)